令和７年度　市民税・県民税（国民健康保険税）申告書

鶴岡市長　様	マイナンバー		宛名番号
提出年月日 年　月　日	住　所		電話番号
	フリガナ	生年月日	作成税理士・代理人
	氏　名	年　月　日	

▼ 市記入欄

提出区分	郵・ポ・署
番号確認	未・済
身元確認	未・済
入力①	入力②

令和６年１月１日から令和６年12月31日の間、収入がなかった方は右欄にレ印をつけ、裏面右下に状況を記入し提出してください。➡ □

収入金額に関する事項

単位：円

	種　目	収入金額	必要経費
①営業等			
②農業			
③不動産			
④⑤利子・配当			

	支払者	収入金額
⑥給与		
雑 ⑦公的年金等		

雑 ⑧⑨業務・その他（　）	支払者	収入金額	必要経費

⑪ 総合譲渡（短期・長期）/一時/分離譲渡（短期・長期）/山林/株式譲渡/先物取引/退職	支払者	収入金額	必要経費	特別控除額

源泉徴収税額	

▼ 市記入欄

	所得金額
①	営業等
②	農業
③	不動産
④⑤	利子・配当
⑥	給与
⑦	公的年金等
⑧⑨	業務・その他
⑩	⑦から⑨までの計
⑪	総合譲渡・一時・分離等
⑫	合　計

所得から差し引かれる金額に関する事項（※印の控除を受ける場合は証明書等が必要です。）

単位：円

	国民健康保険・後期高齢者医療保険		介護保険		国民年金
	特別徴収/年金天引	普通徴収	特別徴収/年金天引	普通徴収	その他（　）
⑬社会保険料控除 ※					

⑭小規模企業共済等掛金控除 ※	支払った小規模企業共済掛金、企業型年金加入者掛金、個人型年金加入者掛金、心身障害者扶養共済掛金との合計	支払額

⑮生命保険料控除 ※				
	新生命保険支払計		旧生命保険支払計	
	新個人年金支払計		旧個人年金支払計	
	介護医療保険支払計			

⑯地震保険料控除 ※	地震保険支払計		旧長期損害保険支払計	

⑰～⑲ 寡婦・ひとり親・勤労学生

□にレ印を付け、（　　）内の当てはまる項目を○で囲み、必要事項を記入してください。

寡婦 □　配偶者と（死別・離別・生死不明）　ひとり親 □　勤労学生※　学校名（　　）

⑳ 本人障害者控除 ※　障害者手帳（身体・精神・療育）　　級　/障害者認定書（特別・普通）

㉑㉒配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者			生年月日	区分	障害の程度 ※
配偶者	氏名	配偶者の合計所得（　　円）	・　・	同居・別居	手帳　級
	マイナンバー			□同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く）	調整 □

㉓扶養控除			生年月日	区分	障害の程度 ※
1	氏名		・　・	同居・別居	手帳　級
	マイナンバー			続柄	調整 □
2	氏名		・　・	同居・別居	手帳　級
	マイナンバー			続柄	調整 □
3	氏名		・　・	同居・別居	手帳　級
	マイナンバー			続柄	調整 □
4	氏名		・　・	同居・別居	手帳　級
	マイナンバー			続柄	調整 □
5	氏名		・　・	同居・別居	手帳　級
	マイナンバー			続柄	調整 □

16歳未満の扶養親族は控除対象外ですが、非課税限度額の算定に使用するためご記入ください。（障害者・同特加算は適用されます。）

㉖雑損控除 ※	損害の原因	発生日	資産の種類	損害額	補てん額	災害関連支出額
		・　・				

㉗医療費控除 ※	該当するいずれかの控除に○を付けてください				支払った医療費（医薬品）	保険金などで補てんされる金額
	医療費控除		セルフメディケーション税制			

▼ 市記入欄

	所得から差し引かれる金額
⑬	社会保険料控除
⑭	小規模等
⑮	生命保険料控除
⑯	地震保険料控除
⑰～⑲	寡婦・ひとり親・勤労学生控除
⑳	本人障害者控除
㉑	配偶者控除
㉒	配偶者特別控除
㉓	扶養控除
㉔	基礎控除
㉕	⑬から㉔までの計
㉖	雑損控除
㉗	医療費控除
㉘	合計（㉕＋㉖＋㉗）

裏面にも記載する欄があります ➡

(a)営業・農業・不動産所得等の内訳

屋号

店舗住所・電話　　（　　－　　）

科目			金額
収入金額	売上金額	①	
	家事消費	②	
	その他の収入	③	
	小計（①＋②＋③）	④	
売上原価	期首商品棚卸高	⑤	
	仕入金額	⑥	
	期末商品棚卸高	⑦	
	差引原価（⑤＋⑥－⑦）	⑧	
差引金額（④－⑧）		⑨	
経費	給料賃金	⑩	
	外注工賃	⑪	
	減価償却費（下記内訳欄へ）	⑫	
	貸倒金	⑬	
	地代家賃	⑭	
	利子割引料	⑮	
	その他の経費　租税公課	㋑	
	荷造運賃	㋺	
	上下水道料	㋩	
	電気料	㋥	

科目			金額
経費	その他の経費　ガス・灯油等	㋭	
	旅費交通費	㋬	
	通信費	㋣	
	広告宣伝費	㋠	
	接待交際費	㋡	
	損害保険料	㋢	
	修繕費	㋤	
	ガソリン代等	㋥	
	消耗品費	㋦	
		㋧	
		㋨	
		㋩	
		㋪	
	雑費	㋫	
	小計（㋑～㋫）	⑯	
経費計（⑩～⑯）		⑰	
専従者控除前の所得金額（⑨－⑰）		⑱	
専従者控除（下記内訳欄へ）		⑲	（　人）
所得金額（⑱－⑲）		⑳	

⑫減価償却費に関する事項

名称等	取得年月	①取得価格	耐用年数	②償却率	③償却月数	④事業割合	⑤減価償却費
	．	円			/12	%	円
	．				/12		
	．				/12		
	．				/12		
平成19年３月以前取得の計算式・・・①×90%×②×③×④＝⑤ 平成19年４月以後取得の計算式・・・①×②×③×④＝⑤						計	

⑲専従者控除に関する事項

1	氏名		続柄		生年月日	・　・	専従者給与（控除）額
	マイナンバー						円
2	氏名		続柄		生年月日	・　・	専従者給与（控除）額
	マイナンバー						円

(b)不動産収入内訳

不動産の所在地	借受人氏名	種類	月額	期間	権利金	年額
			円	月～	円	円
				～		

(c)寄附金に関する事項（受領証の添付必要）

都道府県、市区町村分（ふるさと納税制度）（特例控除対象）	円	条例指定分	県	円
山形県共同募金会、日赤山形支部分、都道府県、市区町村分（特例控除対象以外）	円		市	円

給与・公的年金等以外の所得に係る（令和７年４月１日において65歳未満の方は給与所得以外）市民税・県民税の納税方法

□給与から差引き（特別徴収）
□自分で納付（普通徴収）

(e)給与収入の内訳

日雇い労務の方や、給与明細書から給与収入を計算する方は記入してください。

月	日給	勤務日数	月収
1	円		円
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
賞与等			
合計			
勤務先所在地			
勤務先名			
電話番号			

○収入がなかった方

該当する欄にレ印をつけ、必要事項を記入してください。

□扶養援助を受けていた
　□ 同居の親族　□ その他
　（住所　　氏名　　）

□学生である（　　年　　月卒業見込）

□遺族年金・障害年金を受けていた

□児童扶養手当を受けていた

□失業していた期間
（　　年　　月～　　年　　月）

□雇用保険受給期間
（　　年　　月～　　年　　月）

□労務災害・傷病手当等を受けていた
（　　年　　月～　　年　　月）

□生活保護を受けていた

□その他の理由
前年どのように生計をたてていたのか記入してください。
（　　）